

## 薬剤耐性アシネトバクター

今年度に入り、薬剤耐性アシネトバクター感染症等の院内感染疑い事例が2つの医療施設から報告されています。改めて院内感染対策の徹底が求められています。

アシネトバクターとは・・・

土壌や河川水などの自然環境中に生息する環境菌 健康な人の皮膚などから見つかることもあるが、通常は無害
病院環境中においては、人工呼吸器やベットレールなど無生物の表面上でも 長期間生息（最大で5ヶ月程）
主な感染経路は接触感染
手洗いや消毒が不完全であると、汚染された医療器具や医療従事者の手など を通じて、他の患者に伝播
病院内感染を防ぐには、院内の環境を清潔に保ち、医療器具の消毒や手洗いを 徹底することが重要

薬剤耐性アシネトバクターとは・・・

通常のアシネトバクター感染症の治療に使用する抗菌薬がほとんど効かなくなっている菌
カルバペネム系、フルオロキノロン系、アミノグリコシド系の抗菌薬全てに耐性を示す株（多剤耐性アシネトバクター）

感染対策でお困りの際は、  
感染管理室 内線 (2081) または小島 (PHS : 3140) まで  
ご連絡ください。